

吉田町国土強靱化地域計画（案）に対するパブリックコメント結果

- 1 募集期間 令和4年1月17日（月）～令和4年2月4日（金）
 2 意見 6件（1名）

No.	ページ及び項目	意見内容	町の考え方
1	23～69 ページ 第4章 脆弱性評価結果と強靱化の推進方針	<p>町が作成する計画に「評価結果」を記載することは評価する。しかし、脆弱性評価結果（リスクシナリオ別）に記載している文章は、「評価結果」とは言い難く、「現状紹介」位の内容と考える。かつ、脆弱性評価結果と強靱化の推進方針に記載の文章と比較した場合、「～必要がある。」が「～図る。」や「～推進する。」に変えているだけで、ほぼ同義の文章である。</p> <p>今回の計画は町として初めてであることから、脆弱性評価結果は削除し、強靱化の推進方針の内容を充実させるだけで良いのではないかと。そして、次回の計画作成時から評価を入れてはどうか。</p>	<p>計画（案）では、現状の強靱化に係る既存資料やデータ、関係機関・部署による取組、事業、意見等を整理・活用して脆弱性の評価を行っていますが、今後、不十分なところは計画見直しの過程において根拠資料を継続的に蓄積するなどして改善に努めてまいります。</p> <p>また、「脆弱性評価結果」と「推進すべき施策の方針」が同じような記載となっている理由は、国の国土強靱化基本計画の記載方針に準じて両者を表裏一体のものとして作成しているためです。</p> <p>一方、同じような記載をするなら「推進すべき施策の方針」だけの記載で良いのではないかとのご意見ですが、「国土強靱化地域計画策定ガイドライン（第8版）基本編」P19に、「脆弱性の評価は、国土強靱化の取組の中で最も特徴的」なものと位置づけられていますので、検討プロセスとして重要な「脆弱性評価結果」を示した上で「推進すべき施策の方針」を記載しています。</p> <p>今回の計画では「推進すべき施策の方針」における文章の一部を簡潔な文言に改めました。</p>

No.	ページ及び項目	意見内容	町の考え方
2	27、50 ページ リスクシナリオ 1-1 ①住宅・建築物等の耐震化、老朽空き家対策	<p>住宅耐震化促進事業の目標値を令和7年度に住宅耐震化率95%としているが、95%に設定した根拠が記載されていない。(他のリスクシナリオの目標設定理由も記載されていない。)</p> <p>脆弱性評価結果を記載するのであれば、上記項目を例に挙げると施策として「TOUKAI-0」事業及び、ダイレクトメールや戸別訪問を通じてPRに努めるとしている。これは現状の施策と同様である。H30年度の93.5%は努力の結果であると考えるが、現状の施策を続ければ、目標とする95%に達すると考えているのか。もし、住宅耐震化率の伸びが鈍化しているなら、新たな施策を打たなければならない。そのような分析を「脆弱化評価結果」に記載すれば、「推進すべき施策の方針」の理解が深まると考える。</p>	<p>住宅耐震化促進事業の目標値（令和7年度に住宅耐震化率95%）は、吉田町耐震改修促進計画（令和3年3月策定）に基づく数値であり、国や県における計画の目標値を踏まえたものでもあります。</p> <p>近年の吉田町における住宅耐震化率は、平成15年には76.3%でしたが、平成30年には93.5%に向上していますので、これまでの施策を中心に関連する取組を継続して積極的に進めることにより、令和7年度には95%を目標に進めてまいります。</p> <p>また、他のリスクシナリオの目標についても、関連計画等を参照し、関係部署での過年度の取組実績等を踏まえて適切に設定しております。</p>

No.	ページ及び項目	意見内容	町の考え方
3	53～54 ページ リスクシナリオ 1-4 ③防災訓練による地域 防災力の強化	<p>関連する取組として、「総合防災訓練の実施」、「地域防災訓練の実施」、「津波避難訓練」が挙げられている。</p> <p>その指標として、自主防災会の参加率を挙げている。何故、自主防災会の参加率なのか。町民の参加率の向上を目指すべきと考える。</p> <p>町は、町民の参加率向上は自主防災会が行うことと考えているのか。町民の参加率向上を図るために、町は自主防災会の指導を丁寧に行うべきと考える。</p>	<p>訓練で想定しているのは、大規模災害時であり、地域で助け合うことが大切であると考えているため、自主防災会単位での参加率をあげております。</p> <p>また、町民の防災訓練への参加につきましては、自助、共助の重要性を広報よしだ、ホームページ等で周知し、多くの方の参加を目指していきます。</p>
4	70 ページ 第5章 計画推進の方策	<p>「本計画はPDCAサイクルを通じて計画を推進する。」と記載しているが、「PDCAサイクルを具体的にはどのような作業を行い回すのか。」や「1サイクルどのくらいの期間を想定しているか。」などより具体的記載して欲しい。</p>	<p>PDCAサイクルにつきましては、2つのサイクルが考えられます。一つは、概ね5年サイクルで全体の評価を行い、次期計画の策定に活かしてまいります。もう一つは、事業レベルで1年サイクルが考えられ、今後、吉田町まちづくりステップアップシートを活用し、各取組の進捗状況や達成状況の確認作業を行い、計画を推進していく予定でおります。</p>
5	42、62 ページ シナリオ 5-4	<p>「③緊急輸送路等の整備、耐震対策」と「③ 緊急輸送等の周辺対策」の番号が重なっている。</p>	<p>ご指摘ありがとうございました。修正いたします。</p>
6	—	<p>吉田町国土強靱化計画が完成した時、町民にはどのように周知するのか。</p> <p>概要版を各家庭に配布し、防災意識の向上を図る予定はあるか。</p>	<p>現在のところ概要版の配布は予定しておりませんが、吉田町国土強靱化地域計画は、広報よしだ、ホームページ、公式ラインなどで周知いたします。</p>